

再評価対象事業

社会資本整備総合交付金事業

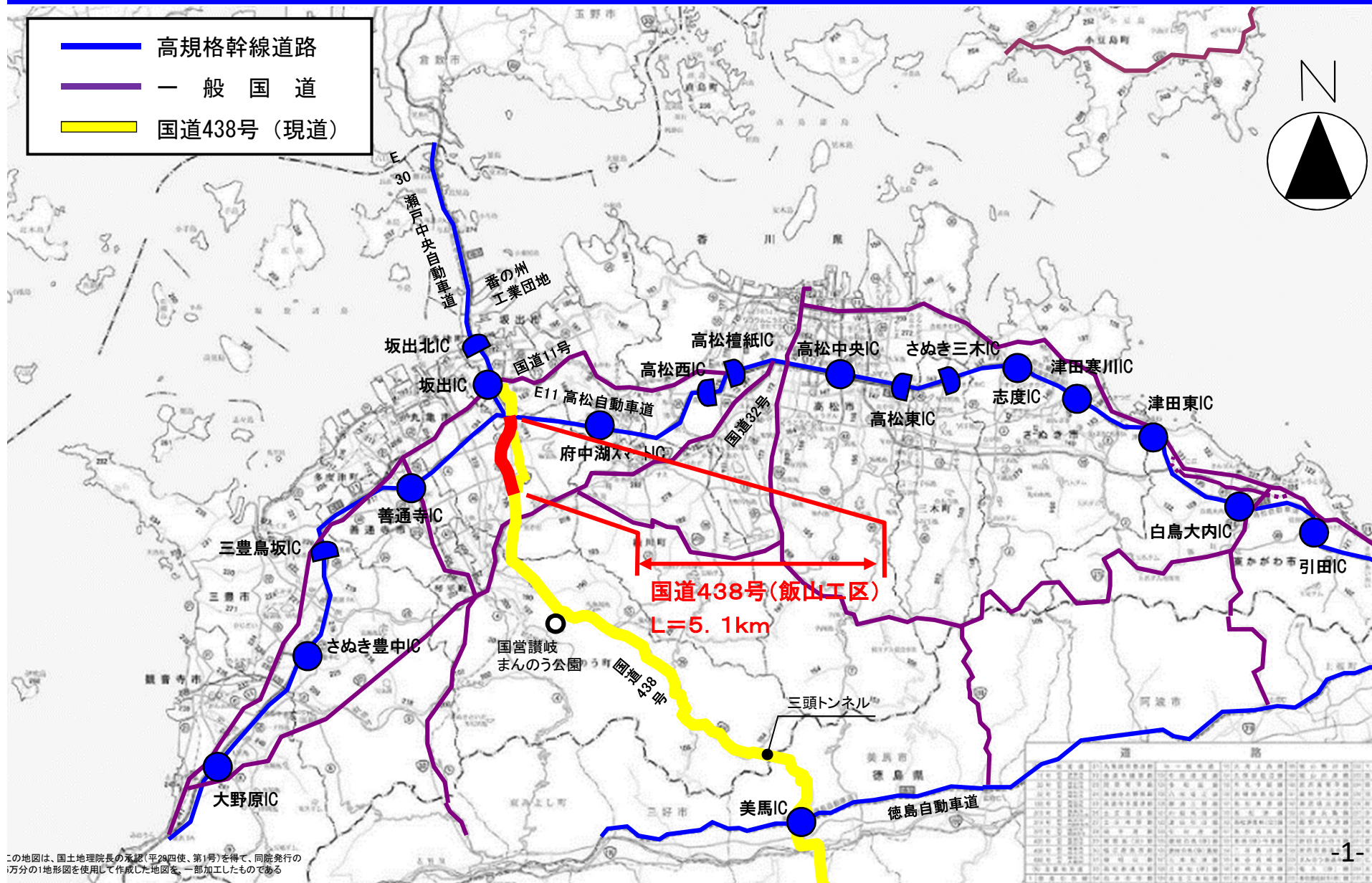
(道路整備交付金事業)

国道438号^{はんざん}(飯山工区)

土木部 道路課

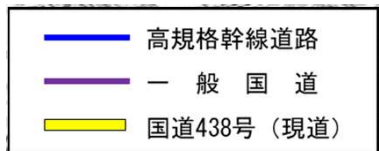
位置図

社会資本整備総合交付金事業 国道438号(飯山工区)



計画図

社会資本整備総合交付金事業 国道438号(飯山工区)



① 現道の混雑状況



② 歩行者の通行状況



③

現道の急カーブ

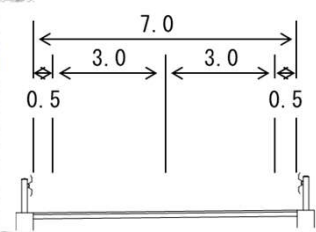


国道438号(飯山工区)

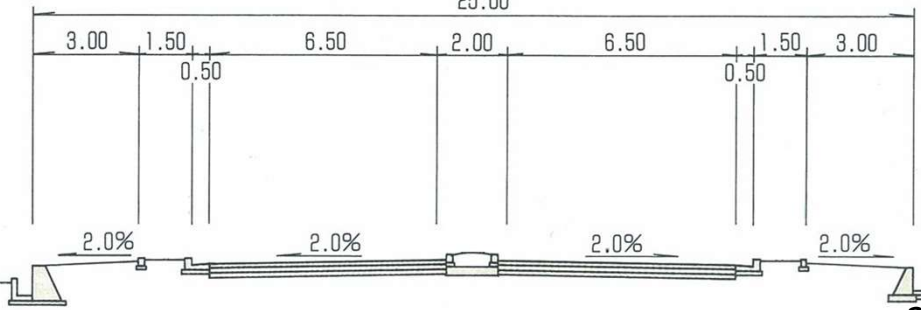
延長	L=5.1km
着手年度	平成9年度(1997年度)
完了予定年度	令和9年度(2027年度)
事業費	
全体	13,800百万円
(令和3年度まで)	12,643百万円
(残事業費)	1,157百万円



現道の横断面



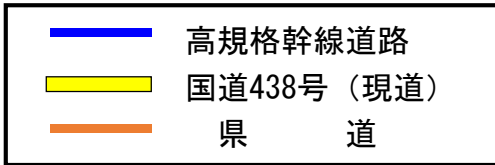
完成横断面図



この地図は、測量法第29条に基づく承認「平29四写、第5号」を得て、国土地理院発行の5万分の1地形図を複製したものを、一部加工したものである。

平面図

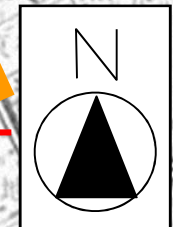
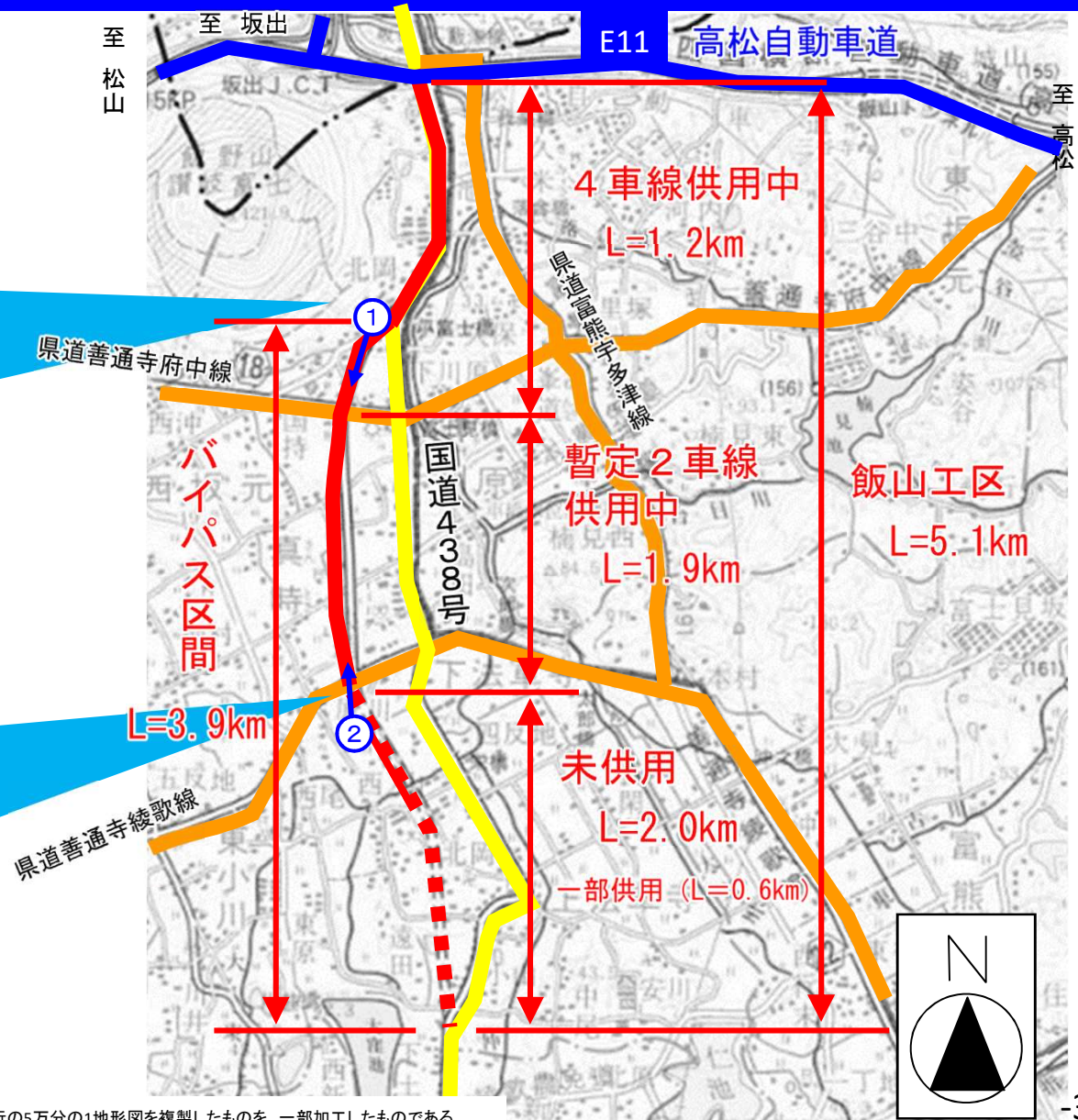
社会資本整備総合交付金事業 国道438号(飯山工区)



① 整備後の状況



② 整備後の状況



この地図は、測量法第29条に基づく承認「平29四写、第5号」を得て、国土地理院発行の5万分の1地形図を複製したものを、一部加工したものである。

対応方針(案)

社会資本整備総合交付金事業 国道438号(飯山工区)

1. 再評価の視点

①事業の必要性等に関する視点

1)事業を巡る社会経済情勢等の変化

- ・中讃地域を南北に貫く主要な幹線道路であり、高松自動車道坂出ICと徳島自動車道美馬ICを直結。
- ・現道は急カーブ区間があり線形が非常に悪く、交通量が多いため慢性的な混雑が発生している。
- ・現道は全線に渡り歩道幅員が非常に狭隘もしくは歩道が無く、交通安全上危険な状況である。
- ・現道は1次輸送確保路線に指定されており、防災上重要な路線である。

2)事業の進捗状況

- ・全体延長5.1kmのうち坂出市側から県道善通寺綾歌線までの3.1kmは供用開始済み。(バイパス区間は暫定2車線)事業費ベースで約92%完了(令和3年度末時点)。
- ・用地については、面積ベースで約99%完了(令和3年度末時点)。

②事業進捗の見込みに関する視点

- ・未供用区間(L=2.0km)についても、用地取得は概ね完了しており、円滑に工事を進めている。

③コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

- ・工事で使用する土砂は発生土や他工事の流用土を用いることなどにより、コスト縮減を図る。

2. 対応方針(案)

以上のことから、事業を継続する。